

# HAPPY HEART 会報

NO.64 平成 24 年(2012) 6 月 26 日

発行 多摩スクエアダンスクラブ (ハッピーハート)

〒206-0822 稲城市坂浜 3173-3 中村 禮子 方

TEL&FAX : 042-331-0711 E-mail: rei-n@mtc.biglobe.ne.jp

## 31周年を迎えて

会長 中村禮子

記念すべき30周年のアニバーサリー、皆さんの心を一つにしての活躍で、多摩ハッピーハートの30年の歴史に誇れる、素晴らしい記念祭になりました。一人一人がご自分のお仕事を一生懸命されている姿を見て、なんだかウルウルと胸がいっぱいになり、良い仲間を持ったなあとあらためて感じ入りました。当日だけではなく、クラブ訪問、コスチューム作り、そして記念誌、皆さんが自分の持てる力を発揮していただき、満足が行く記念祭を終了することができましたこと、大変幸せなことだと思っています。日頃のスクエアダンスのお仲間に、私たちの感謝の気持ちを心地よく伝えることができたアニバーサリーでした。笑顔で素直に「お疲れさま」と言えたこと、皆さまの素晴らしい力の結集の賜物だったと思います。

改めて31周年のスタートです。

先日テレビに、あの長寿で有名だった『金さん銀さん』の、銀さんの方の4人の娘さんが出ていました。長姉の方が100歳を超え、4人の平均年齢が確か94歳だったかと思っています。本当にお元気でよくおしゃべりし、これぞ銀さんの娘さんたち、私も頑張れるかなと元気をもらいました。

元気であるコツは何と言っても良くおしゃべりし笑うことだそうです。毎日午後は集まって触れ合いを楽しんでいるそうです。テレビでも皆さん本当によく笑っていました。

笑顔が長生きにつながるというのは、良く聞きます。

私たちのクラブも、お出でになった方々からいつも、「皆さん笑顔で、とても雰囲気の良いクラブですね。」と言われます。自分たちでは当たり前になっていることですが、本当はとても大切なものをクラブで築きあげているのかなと思います。

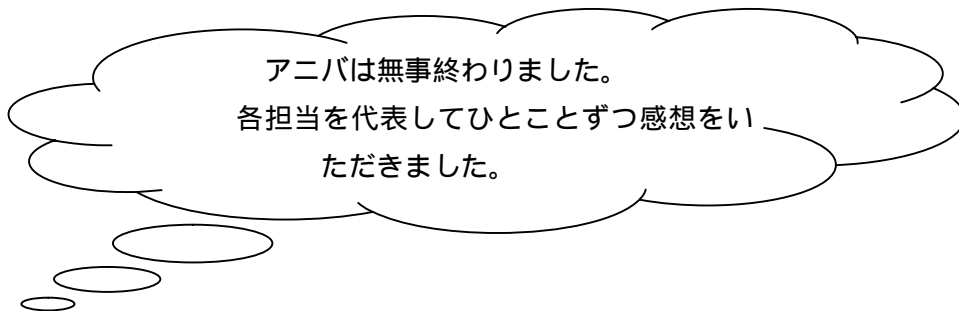
『心はいつもあったかハッピーハート』を、これからも大切にしていきたいですね。

クラブでも、身体のどこかに調子を崩される方々が増えてきました。

でもどうぞマイペースで、私たちのスクエアダンスを、これからも楽しんで行っていただきたいと思います。自分のペースで活動を楽しむことができるのが、スクエアダンスの良さです。

どんな時でも笑顔を忘れずに。

この仲間を大切に、皆で支え合いながら、また31周年をスタートさせていきましょう。



佐久間 寛明

水島 幸子

私は会場係を担当させていただきました。初アニバでもあり何をどうしたら良いのか皆目見当が付きませんでした。斉藤さん総指揮のもと、桜井さんや、杉山さんの指示に従い、会場設営の一番難しいとされているマット敷きを手伝いました。確かに難しい作業でした。来年再度担当の命を受ければ今年の経験を生かし、短時間で完璧に設営することでしょう。

パーティーについての感想は次のとおりです。会場の人員割り振りがあった方が良かったと思いました。MSの会場の方はメンバーも多く参加されていましたが、ビギナーの方はメンバーが疎らだったと感じたものですから。担当を決めた方が良かったと思いました。

柳田 和子

天候に恵まれて多くの参加者をお迎えして、30周年アニバーサリーは無事に終わりました。受付担当としては、参加費が無料でしたので金銭の収受がなく、通常のアニバより楽に進行出来、受付バッチも通常より一回り大きくし同じ方法で制作したのでスムーズにいきました。来賓受付も、プログラム、食事券、バッチを小クリア袋に入れお渡ししたので楽でした。

30年を機会に良い所は続け、マンネリにならないよう毎回新しい試みを加えて、皆様に楽しんで頂けるアニバーサリーを開催していきたいと思えます。

山ちゃんのお手製スナック



スナック系の相談の時に、福島部長より各自が出来るお新香、サラダ、ピクルス等を予算の中で作るよう指示があった。また、会員の差し入れが沢山あり皆の協力があつたからお客様からも好評を得たのだと思う。電気が切れた。注意はしていたのですが、数か所でのお湯の沸騰が原因。来年度以降の課題です。スナック係は踊ることはできませんが、福島部長を中心に皆一生懸命頑張ったと思います。

### 30周年に一言

加藤 敏明

アニバーサリーも回を重ねて30回を迎え、改めて感慨を覚えています。私自身SDをこれほど続けられるとはー。しかし、今は日常生活に組み込まれ、火曜日の例会は当然のように足を運んでいます。これからも一年一年を積み重ねて、アニバーサリーを永く継続していきたいと望んでいます。



# アニバーサリー写真集



地元「鼓遊」のパフォーマンス



大好評だったスナック



都道府県	クラブ数	参加者数	前回
東京	39	339	270
神奈川	12	44	71
埼玉	7	55	51
山梨	1	6	10
静岡	3	9	17
千葉	7	8	6
茨城	2	5	4
北海道	1	2	0
大阪	1	3	1
他		4	1
小計	73	475	431
招待者		57	68
クラブ員		40	40
合計		572	539

笑顔でお迎え



ベーシック会場の初心者の人達も楽しそう

## 記念誌編集を終えて

三枝 京子

4月12日、重い段ボール箱が届いた。開けるとレインボーカラーの表紙が目飛び込んできた。

改めて読んでみる。たくさんの方々のお祝いの言葉、記録、笑顔の会員、最後はアニバパーティーの写真とプログラム、裏表紙は表から飛び出したハートがダンスをしているようなカット。「あー、できたんだ」と思った。でも「アレっこれだけ？」とも思った。頭の中にはいつも記念誌だったで、いつのまにか、持ちきれないほどの大作！ができあがってしまっていたのだ。

記念誌を作るのは初めてのこと。何回か節目の年はあったがまとめるには至らず、今回がそのチャンスとなった。30年間続いてきた歩みを残しておきたいと考え、2010年6月の役員会で作ることが決まった。さて、どんな形に？考えあぐねる日が続いた。記録を主にと考えると、越谷HHのものがとても参考になった。よし、この線で行こう！正しい記録とハッピースマイルの会員の主にして、小さくても丁寧に作ろうと決めた。

2010年11月、一回目の編集会議を開いて、記録の分担や内容を考えた。30年間をよく知る者は少ないが、幸いなことに会報が創刊から残されていた。詳しくて楽しい会報を作って下さった金子前会長に感謝、そしてその会報を保存しておいて下さった、尾崎さんや柳田さんに感謝であった。

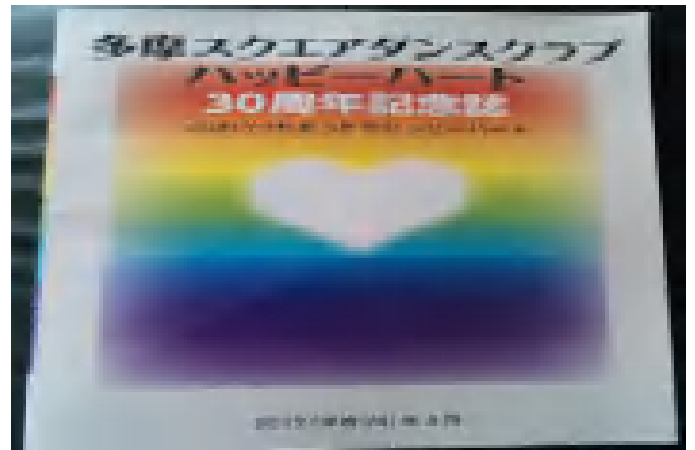
この会報や例会日誌、出席簿から出来事を拾っていったが、これは楽しくも、また頭が痛くなる作業でもあった。尾崎さんやジュニアの「コールを始めました」という初々しい文や、加藤さんの旅行記などつい読みふけてしまったこともしばしば。一方、ビギナーの氏名、アニバの場所、人数などを探して何度もあちこちを広げた。織田さんからお借りした、たくさんの懐かしい写真を選ぶ、楽しい苦労もした。コスチュームは羽鳥さんの友人から人台（トルソー）が借りられ、立体的に撮ることができ、とてもステキになった。

こうして内容はできていったが、冊子に

するにはパソコン作業が不可欠。記念誌先輩の越谷の方のご協力を仰いだ。字の形、大きさ写真の位置など、見本を作って送ると編集して返送して下さい。それを直して送り返すという作業が続いた。お忙しいなか、献身的に作業していただき、ありがたかった。

意外に難航したのが、会員ページ。「そんなのあったかしら」「ほんとに書くの？」など、いろいろあったが、なんとか間に合った。すてきな笑顔いっぱいの、ハッピーハートの今を伝えるページになったと思う。

振り返ると、委員会で広く意見や思いをまとめたかったと思う。時間、場所ともに制約が多く、委員が集まれなかったのは反省であった。皆様のご協力に、こころから感謝。



## 記念誌を読んで

谷合 春江

私がこの記念誌を読んで感じた事は、現在スクエアダンス界で活躍されている方々が、多摩ハッピー-ハートに関わっていたと言う事です。そして歴史あるクラブに所属している事を誇りに思います。皆さんの写真を見ると若く、笑顔がとてもステキです。私がスクエアダンスを始めたのは、平成15年9月からのビギナーコースでした。同期には、松井芳子さん、井村さん、棟方さん、皆川さんと私の5人でしたが、皆川さんは、残念ながら昨年仕事の都合で退会されました。私も、かれこれ10年近くになるのかと思うと、ほんとうに月日のたつのは早いと感じられます。30周年記念誌を発行されたスタッフの方々、スバラシイ本を作っていただいてありがとうございました。

記念誌を読んで

小林 久子

「あったかハッピーハート」のふんわかした雰  
囲気の醸し出された手触りの良い表紙の記念誌  
を手にして、これは 30 周年に居合わせた者の特  
典と嬉しくなりページを繰る。

何と上手に仕上がっている記念誌なのでしょ  
う！！コンパクトな冊子の中に纏められた 30 年  
の歩み。会長のご挨拶のページから読み応え有る  
各クラブの会長のお祝いのことば、詳細な「あゆ  
み」の記録に目を通して、「30 年あんなこと、こ  
んなこと」の写真を愉しむ。 歴史あるクラブに  
入れたのだと実感、そして、まだ 5 年目の私にも  
思い出が既に出来ている事も認識致しました。  
はっとして見入っているのは カラーも美しい  
コスチュームのページ。スクエアダンスの伝統？  
の女性のこの衣装、初めて見た時も今も、まだ少  
し苦手なモノなのですが何だか新鮮さも感じな  
がら見入っている自分を発見。楽しみました。  
「ハート」のカットの中の「われらがコーラー」  
さん。

「はーと」のその優しさそのものでの指導ありが  
とうございます。最後に短い時間にこんなに素敵  
な記念誌を編集製作して届けて下さったスタッ  
フのクラブ員の方々に拍手です。

24 年新年会 福寿庵にて



24 年度初心者講習会



24 年度初心者講習会が 5 月 1 日から 始まりま  
した。今回も子供さんをまじえ、5 名の方々が  
ステップを学んでおられます。8 月 7 日の卒業式  
までガンバレ！！

MS 踊り込み研修会



コーラーの皆様  
ありがとうございました！

西村昌三氏（千代田 S D C）



吉田義男氏（スクエアホビー）



和田勝氏（東京 S D C）

平成24年度多摩ハッピーハート役員表

1) 会長・副会長

会長	中村 禮子
副会長	三枝 京子 金子 裕行

多摩HH24年度総会が4月6日に第2文化センターで開催され、左記の通り新役員、担当者、行事が決まりました。

2) 新役員

	部長	副部長
会計部	福島 君子	八束 麗子
総務部	長野 恭子	斉藤 和子
渉外部	小林 久子	篠崎 倫子
広報部	又木 隆子	渡辺 るり子
イベント部	谷合 春江	佐藤 裕英
指導部	尾崎 多恵子	市村 慎一 金子 裕行

今年度活動計画

4月 6日(金) 総会  
 4月 14日(土) ~ 第5回プラス講習会開始  
 5月 1日(火) ビギナー講習会開始  
 8月 7日(火) 第35回ビギナー卒業式  
 8月 19日(日) 第65回Dosadoパーティー  
 8月31日(金) ~ 9月2日(日) 第51回全日本  
 S DコンベンションIn名古屋  
 10月 8日(祝) HH姉妹クラブ合同パーティー  
 10月 ~ 11月 MS踊り込み例会(ゲストコーラーによる)  
 11月23日(祝) 多摩ハッピーハート踊り込み会  
 12月 2日(日) 第30回東京ジャンボリー  
 12月 8日(土) プラス卒業パーティー  
 12月 9日(日) S都連主催のラウンドパーティー  
 1月 11日(金) 新年会 (福寿庵)  
 2月 3日(日) 第66回Dosasoパーティー  
 3月 9日(土) 第2文化センター祭り  
 3月 10日(日) 東京ティーカップパーティー  
 3月 16日(土) アニバ前夜祭  
 3月 17日(日) 31周年多摩HHアニバーサリー

3) 担当者会

ビギナー及 コスチューム	佐久間 寛明	杉山 量良 圓谷ヒサ子
	オブザーバー	長野 恭子 松井由紀子
スナック	桜井 伸子	松井由紀子
器具運搬	桜井 寛	
プラス ラウン 例会	松井 由紀子	斉藤美江子
会計監査	柳田 和子	桜井 寛

4) クラブ外での役割

日本SD協会理事	中村 禮子
日本FD連盟SD委員会委員	中村 禮子
日本SD協会 幹事	中村 禮子 三枝 京子
S都連理事	中村 禮子 長野 恭子

編集後記

30周年アニバ、そして記念誌発行と、節目の行事も無事に終わり、新たな一步を踏み出しました。沢山の方々に原稿をお願いし、漸く64号会報が出来上がりました。快く原稿を引き受けて下さった皆様にお礼申し上げます。(MT)